

高嶺の森のこども園

- 1 保育・教育理念 自然の中でのびのびと過ごし、自分で考え互いに思いやり、たくましく生きる子を育む
- 2 保育・教育方針
 - ・自然環境を生かした“あおぞら保育”
 - ・国際感覚を育てる“グローバル保育”
 - ・豊かな出会いから学ぶ“ふれあい保育”
- 3 保育・教育目標
 - ・元気に遊ぶ子
 - ・思いやりのある子
 - ・自分で考え行動する子
- 4 保育事業
 - (1)乳幼児保育事業
 - (2)特別保育事業
 - ①延長保育事業
 - ②休日保育事業
 - ③病後児保育事業
 - ④一時預かり事業
 - (3)地域子育て支援拠点事業
- 5 今年度の重点項目
 - (1)保育内容の充実
 - ① 個人差に配慮し一人ひとりの成長・発達に合わせた保育
子どもを一人の人として尊重し、自己肯定感をもてるように努める。
 - ② 異年齢児や高齢者とのふれあい
優しい心やいたわりの心を育む。色々な人との関わりの中で自分の思いを伝え、相手の思いも聞くというコミュニケーションの土台を培う。
 - ③ 外国人講師による英会話教室や日常の中での異文化交流
世界を身近に感じられる環境をつくり、豊かな国際感覚を身につける素地を養う。
 - ④ 体操教室や、豊かな自然の中で思い切り体を動かすことを楽しむ
挑戦したり工夫したりする気持ちを育み、できた喜びや達成感を自信に繋げる。
 - ⑤ 訓練されたセラピー犬との遊び体験
いのちを慈しむ心を育む。野鳥の巣箱やビオトープの観察など、自然の中で心身を育む環境教育を行い、様々な自然体験を通し子どもの豊かな心身の成長を促す
 - (2)行事の充実
 - ①行事を通して保護者との交流を深める…こども園まつり・参観日等
 - ②文化的体験への取り組み
 - (3)高齢者との交流
 - ①隣接する施設の高齢者との触れ合い…敬老会、クリスマス会等への参加
- 6 地域活動事業
 - (1)保育園留学…御殿場市との連携により移住定住や地域活性化に貢献
 - (2)世代間交流事業…運動会、敬老の日集い
 - (3)ボランティア、就業体験受入れ事業…看護学校生・保育、教育実習生受入れ
- 7 健康管理
 - (1)健康診断 内科 年2回(5月、10月) 歯科 年1回(5月)
 - (2)身体測定 毎月
 - (3)園児への健康教育(適宜)

8 衛生管理

- (1)感染症対応マニュアルに基づいた衛生管理の見直しを定期的に行う。
- (2)保健衛生に関する研修を実施する。
- (3)近隣の情報提供

9 安全管理

- (1)避難訓練 年間計画表に沿って毎月実施する。(消火訓練)
- (2)交通安全指導 全児童対象年2回
- (3)不審者対応訓練 年2回

10 食に対する取り組み

- (1)年間食育計画に基づいた取り組みの実施…野菜の栽培、年齢ごとのクッキング体験等
- (2)給食衛生管理マニュアルに基づいた対応
- (3)アレルギー対応の実施

11 年間行事予定

4月 入園式、保護者総会	10月 秋の遠足、内科健診、芋掘り、ハロウィン
5月 春の遠足、内科健診、歯科健診	12月 生活発表会、クリスマス
6月 保育参観、花火教室	1月 餅つき、保育参観
7月 プール開き、七夕の集い、こども園まつり	2月 豆まき、小学校との交流、入園説明会
9月 運動会、防災訓練、敬老会参加	3月 ひなまつり、卒園遠足、お別れ会、卒園式

月例行事 : 誕生会、身体測定、避難訓練、支援事業
体操教室 (月1回)
年長・年中・年少児英語教室 (週2回)

12 苦情処理

苦情解決規程に基づき苦情への適切な対応をとることにより、利用者の満足度を高めると共に、利用者が保育サービスを適切に利用できるよう支援する。苦情に関する情報はお知らせ、掲示、ホームページ等により周知する。

13 情報公開

実施されているサービス内容や経営内容等の情報について、透明性の確保に努める。お知らせ、掲示、ホームページ等により情報公開する。

14 研修計画

職員は、自分自身の資質の向上を意識し、業務に必要な基本知識や技能を高め、専門性を高める意識を持ち、研修で学んだことを日々の保育活動に活かしていく必要がある。

今年度は以下の目的による研修を実施する。

- (1)専門性を高める研修 (外部研修) キャリアアップ研修 (県保連)
- (2)職務を遂行するために、資質・指導力の向上を図る研修 (関連施設と合同で行う)
- (3)子育て支援者としての役割に関する研修 (専門職員を招く)
- (4)問題意識を持ち自らテーマを決め、互いに知識や技能の向上を図る (園内研修)

15 職員会議

- (1)職員全体会議 毎月1回
- (2)リーダー会議 毎月1回

保健衛生委員会

活動目的	児童および職員の健康保持・増進のために、施設内外の環境衛生管理を行う。
活動内容	<p>毎月 定期委員会、月末に各救急箱の回収・点検・補充等の管理、おたより配布 緊急処理セットの確認・補充、毎月2回消毒液の管理、コロナ対策</p> <p>随時 掲示板にて情報提供</p> <p>4月 予防接種表配布、病気・アレルギー児童対応リスト配布、内科健診</p> <p>5月 手洗い指導・歯科健診、嘔吐処理実践</p> <p>6・7月 歯磨き指導、熱中症対策、AED講習</p> <p>8・10月 児童への保健指導、</p> <p>2月 児童への保健指導、インフルエンザ注意喚起と室内の温度・湿度の管理</p> <p>3月 1年間の反省、次年度の計画</p>

食育委員会

活動目的	<p>食物を育てる楽しさを味わう。 楽しく食事をする。</p> <p>食材に興味・関心をもつ。 身近な食材にふれる。クッキングの楽しさを味わう。</p>
活動内容	<p>年間 定期委員会、食育ひろば掲示、クッキング保育</p> <p>4月 じゃがいも植え</p> <p>5月 さつまいも苗さし、夏野菜苗の購入</p> <p>6月 野菜の苗植え</p> <p>7月 じゃがいも収穫 クッキング</p> <p>8月 夏野菜収穫 クッキング</p> <p>9月 クッキング</p> <p>10月 ハロウィンクッキング</p> <p>11月 さつまいも収穫、焼き芋</p> <p>2月 節分メニュー</p> <p>3月 お別れ会</p> <p>3月 1年間の反省、次年度の計画</p>

広報・写真委員会

活動目的	<p>園内の壁面装飾により、園児や保護者が季節を感じると共に、会話を生みコミュニケーションをとり、楽しい環境で過ごしてもらおう。</p> <p>園での生活風景を写真で記録し、保護者へ様子を伝え成長を感じてもらおう。</p> <p>園のHPを活用し、行事や子育て支援活動等について発信し、地域に知ってもらおう。</p>
活動内容	<p>年間 定期委員会、画像データ管理、印刷関係備品の管理、HPの更新、壁面装飾 掲示物管理、コードモン（保育ICTシステム）の体制管理、誕生会写真管理</p> <p>4月 画像データ管理方法の確認</p> <p>2月 1年ふりかえり動画製作</p> <p>3月 1年間の反省、次年度の計画</p>

環境委員会

活動目的	<p>人・物・場などの環境が相互に関連し合い、子どもの活動が豊かになるよう計画的に構成する。</p> <p>保育環境の整備・向上とともに、施設内外の設備・遊具等の管理をする。</p>
活動内容	<p>年間 定期委員会、園内の施設営繕、環境におけるリスクマネジメント 保育室・園外・共同スペースの環境点検・整頓 花育教室の計画と実践、ヒヤリ・ハットシートの管理と分析 教材の点検・補充・整頓、防災対応についての会議</p> <p>毎月 避難訓練計画、掃除の日活動</p> <p>4月 年間の活動予定の確認</p> <p>3月 1年間の反省、次年度の計画</p>

教育委員会

活動目的	常に新しい知識・技能を吸収し、専門性の高い保育を目指す。 研修会を通して職員間の連携と情報の共有を図る。
活動内容	年間 定期委員会、発達に応じた教材・玩具の管理 随時 各年齢に合わせたおはなしの会実施 外部研修資料配布 4月 指導計画の確認と実践 5月 研修、内容決定 6・1月 全体研修 3月 1年間の反省、次年度の計画

以上